

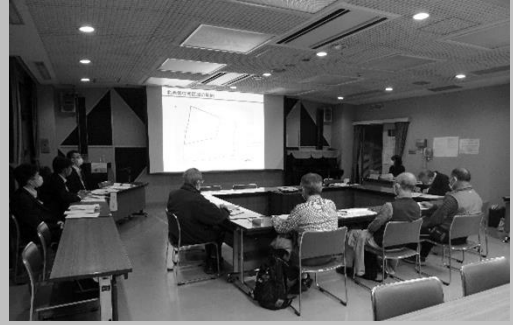
## 第5回地区計画等検討会（北西側住宅区域）の開催概要

日 時：令和3年10月21日(木)  
午後6時～7時30分

場 所：片町文化センター

出席者：6名（うち協議会会員2名）

内 容：・北西側住宅区域の目指すべき姿



### ■ 主なご意見

主なご意見	
道路について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アクセス道路の整備は必要である。買収は進んでいるのか。</li> <li>→買収に係る詳しいことは説明できないが、地権者との話し合いは進めている。（市）</li> <li>・車のスピードが出ないよう、抑制する仕組みが必要である。</li> <li>・幅員4m未満の道路沿道の建物で、建替えの際にセットバックしなかった建物がある。</li> </ul>
建物について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブロック塀は災害時に倒壊すると危険なので、早急に対応していくべきである。</li> <li>・全てのブロック塀を禁止するのではなく、危険性のあるブロック塀に絞って対策をするべきである。</li> <li>・敷地が細分化するとみどりは減ってしまうが、相続税などを考えると、細分化するのも仕方がない面もある。</li> </ul>
居住環境について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生垣をルール化した場合、強制力を持たせることはできるのか。</li> <li>→誘導計画には強制力がないが、地区計画で位置付ければ、法律上の強制力を持たせることができる。（市）</li> </ul>
目指すべき姿について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害（特に地震・火災）に強いまちづくりを進める必要がある。</li> <li>・ゆとりある住宅地を確保していきたい。</li> <li>・幅員4mの道路を確実に確保する必要がある。</li> <li>・駅舎整備やアクセス道路整備による交通量増加への対応が必要である。</li> </ul>



## 第6回地区計画等検討会（二地区合同）の開催概要

日 時：令和3年12月23日(木)  
午後6時30分～8時30分

場 所：片町文化センター

出席者：16名（商店街区域8名、  
北西側住宅区域6名、協議会会員2名）

内 容：・まちづくりルールの検討経過の説明  
・各区域のまちづくりルールに関する意見とイメージ図の紹介



### ■ 主なご意見（北西側住宅）

#### 主なご意見

道路について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地区内の道路が狭いのが問題だが、どのようなルールを考えていけばよいのか。</li> <li>・北山町の多摩・小児総合医療センター周辺のように、電柱地中化すると道路が広がり景観も良くなる。</li> </ul>
建物について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・70坪前後の土地が2～4区画に分割されている。最低敷地規模のルールを望んでいる。</li> <li>・隣の建物との間隔がほとんどない建物が建ってきている。建売の場合それが多。</li> <li>・国立駅の近くの住宅地での細分化が進んでいる。分倍河原駅周辺でもそのようになる前に早くルールをつくっておくべきである。</li> <li>・地震の時に危険なので、ブロック塀は無くしていきたい。</li> </ul>
居住環境について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・分倍河原駅周辺は交通が便利で緑が多い。特に緑道が市内に張り巡らされており良い環境である。</li> </ul>
今後の進め方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・隣棟間隔の確保やゆとりある敷地については、利害関係が絡むので合意形成が大変である。今後どのように進めていくのか。</li> <li>・総論は賛成でも、各論になると反対が出る。それをどうやって乗り越えていくのか。</li> <li>・各論に入る時は、その人その人の立場に応じて、メリット・デメリットについて説明できるようにすると良い。</li> <li>・総論の賛成がなされ、具体的に地区計画等で進めていく際には、財政的に可能か等の判断を市で行い、できることを提示してほしい。</li> </ul>

